

生駒市は、緑豊かな生駒山と矢田・西の京丘陵に囲まれ、自然に恵まれた大阪近郊都市として発展してまいりました。私たちは、このような自然を守り、人と自然が共生するまちづくりを推進しております。



しかしながら、異常気象をはじめ地球温暖化に起因すると思われる様々な環境問題が顕著になっております。また、私たちが享受している快適で便利な生活は、物質的には豊かではありますが、多くの環境問題の要因となり、その影響は様々な形で私たち自身の暮らしに及んでいます。

このような喫緊の課題に適切に対応するためには、行政だけではなく、市民、事業者の方々など、地域社会で生活する者全員が課題を共有し、行動することが重要です。

新しい環境基本計画は、単なる「絵に描いた餅」ではなく、実効性ある計画であることを最優先課題に掲げ、市民の具体的な環境行動を促す計画として策定することといたしました。

策定に当たりましては、協働の核づくりを前提としており、生駒市環境基本計画策定委員会では、計画策定のプロセスを重視していただき、真の策定主体となっていただくため、事務局からは一切原案を提示せずに、学びながら政策を合意形成するプロセスを大切にして策定作業を進めていただきました。

生駒市環境基本計画策定委員会におかれましては、これまでの2年間で毎月2回という厳しい日程にもかかわらず、多くの会議を重ねられ、中間案発表会の開催をはじめとする取組では積極的かつ熱心なご検討をいただき、また、生駒市環境審議会におかれましても、慎重なご審議を経て答申をいただきましたことに、心から厚く御礼を申し上げます。

皆さまのこれまでの計画づくりに対する熱心な取組は、市民が主役のまちづくりへ向けた確かな一歩を踏み出すことになるものと確信するものであります。

本市といたしましては、本計画の策定を新たな出発点として、環境施策を積極的に推進して参りますので、今後も、皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

生駒市長 山下 真